

別紙審査基準表

選定審査項目	評価ポイント	優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	配点	
1 基本姿勢	団体の経営目標等が公共の利益の増進に合致したものであるか	公共の利益の増進を極めて真摯に追求している		公共の利益の増進に合致している		公共の利益の増進に反している	15	
	市の施策全般を理解し協力する姿勢があるか	人権の視点	積極的に理解協力する姿勢がうかがえる		理解協力する姿勢がうかがえる		理解協力する姿勢がうかがえない	10
		安全・安心の視点	積極的に理解協力する姿勢がうかがえる		理解協力する姿勢がうかがえる		理解協力する姿勢がうかがえない	10
	地方自治法等の関連法令を遵守する姿勢があるか	法令遵守の入念な体制を構築している		遵守する姿勢がうかがえる		遵守する姿勢がうかがえない	10	
	施設の設置目的に沿った事業運営を行う提案か。	設置目的を真摯に追求した事業運営の提案である		設置目的に沿った事業運営の提案である		設置目的に沿った事業運営の提案ではない	10	

選定審査項目	評価ポイント	優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	配点	
2	サービス水準・施設効用の発揮	確保すべきサービス水準	利用団体数(人数)	最高評価サービス水準; 340団体(16,000人) 確保すべきサービス水準値; 280団体(13,000人) 後述の算式により評価点算出				20
			施設利用率	最高評価サービス水準; 30%/100% 確保すべきサービス水準値; 15%/100% 後述の算式により評価点算出				20
			主催事業実施数	最高評価サービス水準; 15事業 確保すべきサービス水準値; 10事業 後述の算式により評価点算出				20
		仕様書記載の「青少年育成団体による自然体験活動、野外活動及び団体生活の場の提供」について社会状況等を踏まえつつ、具体的で実現性のある提案となっているか。また、多様なニーズに応える新しい提案内容となっているか。 視点 安全性:施設の環境や設備の課題を理解した上で、工夫のある提案があるか。 学びの場:施設環境の有効利用やハード面の空間づくりの提案がうかがえるか。	質の高い提案であり、かつ具体的で実効性が期待でき、また新しい提案も含まれている		提案があり、具体的で実効性が認められる		全く提案が見られない	35

	選定考査項目	評価ポイント	優れている (配点×100%)	← やや優れている (配点×75%) →	普通 (配点×50%)	← やや劣っている (配点×25%) →	劣っている (0点)	配点
	サービス水準・施設効用の発揮	<p>仕様書記載の「自然体験活動、野外活動及び団体生活に関する指導、助言及び催しの開催」について社会状況等を踏まえつつ、具体的で実現性のある提案となっているか。また、多様なニーズに応える新しい提案内容となっているか。</p> <p>視点 生きる力：コミュニケーション力、課題の発見力、自己・他者の理解力、学び方を学ぶ力や自己肯定感を育むことができ、また理論的かつ経験値を生かした提案があるか。</p>	質の高い提案であり、かつ具体的で実効性が期待でき、また新しい提案も含まれている	← →	提案があり、具体的で実効性が認められる	← →	全く提案が見られない	35
	サービス水準・施設効用の発揮	<p>仕様書記載の「自然体験活動、野外活動及び団体生活に関する情報の収集及び提供」について社会状況等を踏まえつつ、具体的で実現性のある提案となっているか。また、多様なニーズに応える新しい提案内容となっているか。</p> <p>視点 事業の募集や報告、施設や自然に対する啓発、情報の発信並びに受信ができる工夫のある提案であるか。</p>	質の高い提案であり、かつ具体的で実効性が期待でき、また新しい提案も含まれている	← →	提案があり、具体的で実効性が認められる	← →	全く提案が見られない	35

選定審査項目	評価ポイント	優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	配点
サービス水準・施設効用の発揮	仕様書記載の「自然体験活動、野外活動及び団体生活の指導者の育成及び支援」について社会状況等を踏まえつつ、具体的で実現性のある提案となっているか。また、多様なニーズに応える新しい提案内容となっているか。 視点 人材の育成や交流ができる工夫のある提案があるか。	質の高い提案であり、かつ具体的で実効性が期待でき、また新しい提案も含まれている		提案があり、具体的で実効性が認められる		全く提案が見られない	35
	青少年育成団体や学校関係機関等、及び地域の市民との良好な関係構築や協働の推進のための提案があるか。 視点 実現性があり、継続性のある内容で、平日利用率の向上につながる提案であるか。	質の高い提案であり、かつ具体的で実効性が期待でき、また新しい提案も含まれている		提案があり、具体的で実効性が認められる		全く提案が見られない	35
	安心安全な施設の維持管理を行う能力等を有しているか。 視点 安心安全な施設を維持管理する姿勢が見られ、スタッフの資格や体制が明確な提案であるか。	業務体制や過去の実績等から安心安全な維持管理を行う能力等がうかがえ、さらに安心安全を維持向上する確たるしくみについての提案がある		業務体制や過去の実績等から安心安全な維持管理を行う能力等がうかがえる		安心安全な維持管理を行う能力等がうかがえない	35

選定審査項目	評価ポイント	優れている (配点×100%)	← やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	← やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	配点
サービス水準・施設効用の発揮	利用者等にサービスを提供するうえで、事故防止のための安全管理が徹底されているか。 視点 安全管理の点検項目の視点や方法、安全管理のチェック・改善の仕組みが明確な提案であるか。	安全管理が徹底され、さらにそのしくみが確立している		安全管理が徹底されている		安全管理が不十分である	35
	使用許可の判断等を公平公正に行う能力等を有しているか。	業務体制や過去の実績等から公平公正に行う能力等がうかがえ、さらに公平公正を維持向上する確たるしくみについての提案がある		業務体制や過去の実績等から公平公正に行う能力等がうかがえる		公平公正に行う能力等がうかがえない	20

選定審査項目	評価ポイント	優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	配点
サービス水準・施設効用の発揮	安定して確実に日常業務を遂行する能力等を有しているか。	業務体制や過去の実績等から安定して確実に遂行する能力等がうかがえ、さらに安定性を維持向上する確たるしくみについての提案がある	←→	業務体制や過去の実績等から安定して確実に遂行する能力等がうかがえる	←→	安定して確実に遂行する能力等がうかがえない	20
	民間事業者との連携事業の提案で、施設の魅力の向上になっているか。 視点 民間事業者と連携することで、魅力の向上、新規利用者の拡充、リピーターの取り込みに結びつく提案か	多様な創意工夫ある自主事業の提案がある	←→	創意工夫ある自主事業の提案がある	←→	創意工夫ある自主事業の提案が全くみられない	40
	創意工夫ある自主事業を展開する提案か。 視点 課題を踏まえ、実現性・実効性が期待できる提案であるか。	多様な創意工夫ある自主事業の提案がある	←→	創意工夫ある自主事業の提案がある	←→	創意工夫ある自主事業の提案が全くみられない	40

選定審査項目	評価ポイント	優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	配点	
		←→		←→				
3	所要コストの適正度	最高評価点の相当額； 36,000,000円 予定価格； 38,000,000円 提案額に対して後述の算式により評価点算出					300	
4	財務健全性	貸借対照表は健全か。	健全である	←→	どちらともいえない	←→	債務超過に陥っている	5
		損益計算書(または収支計算書)は健全か。	健全である	←→	どちらともいえない	←→	著しい累積損失がある	5
		資金保有は健全か。	健全である	←→	どちらともいえない	←→	資金に余裕が全くない	10
		収支計画は適切か。	適切な計画である	←→	どちらともいえない	←→	説明のつかない部分がある	15
5	市民満足度への配慮	利用者満足度を検証し改善に結びつける確たるしくみについての提案がある	←→	利用者満足度を改善するための提案がある	←→	利用者満足度を改善するための提案が全くみられない	15	

選定審査項目	評価ポイント	優れている (配点×100%)	やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	配点
5 市民満足度への配慮	食堂運営について、衛生的な管理を行うとともに、多様なニーズに応える新しい提案内容となっているか。	質の高い提案であり、かつ具体的で実効性が期待でき、また新しい提案も含まれている		提案があり、具体的で実効性が認められる		具体的で有効な提案が見られない	15
	利用者の増加を図るための周知・広報の提案があるか。	独創的な提案があり高い効果が期待できる		提案があり効果が期待できる		提案がない	20
6 従事者への配慮	労働関係法令を遵守しているか。	入念な体制を構築して遵守している		遵守している		守れていない	15
	従事者の健康や仕事と生活の調和に配慮しているか。	従事者の健康や仕事と生活の調和に十分に配慮した提案がある		従事者の健康や仕事と生活の調和に配慮している		配慮が全くない	15
	従事者のスキルアップを目的とした研修の実施又は参加できる体制を有しているか。	研修の実施又は参加の体制を整備し、従事者のスキルアップがされている		研修の実施又は参加の体制を有している		全くない	15

選定考査項目	評価ポイント	優れている (配点×100%)	← やや優れている (配点×75%)	普通 (配点×50%)	← やや劣っている (配点×25%)	劣っている (0点)	配点
6 従事者への配慮	従事者が働きがいを持ちいきいきと業務に取り組めるような提案があるか。	従事者が働きがいを持っていきいきと業務に取り組める確たるしくみについての提案がある	←	従事者が働きがいを持っていきいきと業務に取り組めるための提案がある	←	従事者が働きがいを持っていきいきと業務に取り組めるための提案がみられないまたは、働きがい・意欲等を阻害するものがうかがえる	15
	従事者(第三者委託先の従事者含む)が業務を行う際の安全管理が徹底されているか。	従事者の安全管理が徹底されるしくみが確立している	←	従事者の安全管理が徹底されている	←	従事者の安全管理が全くない	15
7 個人情報保護体制	個人情報保護の体制が整備されているか。	充実した個人情報保護の体制がある	←	個人情報保護の体制がある	←	個人情報保護の体制が全くみられない	30
8 危機管理体制	緊急事態発生等への危機管理体制が整備されているか。(災害・感染症等)	充実した危機管理体制がある	←	危機管理体制がある	←	危機管理体制が全くみられない	30
合計							1,000

●価格評価点の計算方式

最高評価点の相当額：S 予定価格：A
(Sを0円とすることも可能。SとAは異なる額 (S<A) とする)

① 提案額 ≤ S の場合

基礎点数 = 価格評価の配点(以下、「配点」) × 100%

② S < 提案額 ≤ A の場合

基礎点数 = 配点 × 50% + 配点 × 50% × (A - 提案額) / (A - S)

③ A < 提案額 の場合

評価点数 = 配点 × 0%

①②の評価点数 = 基礎点数 × 根拠係数(0.0~1.0)

【根拠係数について】

財務諸表からみる団体の財務健全性、収支計画の確実性(利用料金制をとる場合は収益事業計画の確実性も含む)から審査し、以下のいずれかの係数を割り当てる。

- ・係数 1.0 : 提案額には根拠があり当該額で運営可能と考えられる
- ・係数 0.75 : 提案額には一定の根拠があり当該値での運営は概ね可能と考えられる
- ・係数 0.5 : どちらともいえない(判断し難い)
- ・係数 0.25 : 提案額に根拠が乏しく当該値での運営は困難と考えられる
- ・係数 0.0 : 提案額には根拠がなく当該額は運営不可能と考えられる

●サービス水準評価点の計算方式

必要と考えるサービス水準を明確に示したうえで提案を募り、それらに対する評価点は次の計算方式で算出することとします。

最高評価サービス水準値:S 確保すべきサービス水準値:A
(Sを0とすることも可能・SとAは異なる値とする)

1. 大をめざすサービス水準項目 (稼働率・利用者数等:A<S)
 - ①S≤提案値の場合
基礎点数=配点×100%
 - ②A≤提案値<Sの場合
基礎点数=配点×50%+配点×50%×(提案値-A) / (S-A)
 - ③提案値<Aの場合
評価点数=配点×0%
 - ①②の評価点数=基礎点数×根拠係数 (0.0~1.0)
2. 小をめざすサービス水準項目 (苦情件数・事故発生率等:S<A)
 - ①提案値≤Sの場合
基礎点数=配点×100%
 - ②S<提案値≤Aの場合
基礎点数=配点×50%+配点×50%×(A-提案値) / (A-S)
 - ③A<提案値の場合
評価点数=配点×0%
 - ①②の評価点数=基礎点数×根拠係数 (0.0~1.0)

【根拠係数について】

事業計画書の確実性から審査し、以下いずれかの係数を割り当てる。係数の判断根拠は審査結果に付記する。

- ・係数1.0 :提案値には根拠があり当該値を達成可能と考えられる
- ・係数0.75:提案値には一定の根拠があり当該値での運営は概ね可能と考えられる
- ・係数0.5 :どちらともいえない(判断し難い)
- ・係数0.25:提案値に根拠が乏しく当該値での運営は困難と考えられる
- ・係数0.0:提案値には根拠がなく当該値では運営不可能と考えられる

